

## 5 プランの着実な推進

プランの着実な推進を図るために、各施策や事業を効果的に進めるための取り組みを行います。

### (1) 効率的な事業の実施

砂防事業については、1事業箇所の事業期間が他事業と比較して短期間であるため、事業着手から完成までの調査、設計、地元説明、工事等といった各プロセスを効率的に経て、次の事業展開を図りながら継続的な早期効果の発現に取り組めます。

- ・ 事前調査の早期着手
- ・ 事業の進捗状況のチェック
- ・ 事業進捗の最適化（切れ間ない次の事業展開や進捗状況を踏まえた適正な事業箇所への配分）

### (2) コスト構造改善

「広島県公共事業コスト構造改善プログラム（H21～H25）」を踏まえ、引き続き、コストと品質の両面を重視する幅広い施策を推進していきます。

- ・ 新技術・新工法の積極的な活用
- ・ 設計VEの推進
- ・ アセットマネジメントを導入した維持管理の最適化 など

#### 現場条件に応じた新工法の積極的な活用事例

建設発生土を有効利用した砂防えん堤の工事



斜面を鋼製ワイヤーで補強する工法によるがけ崩れ対策



### (3) 多様な主体との連携

#### ■ 他事業との連携

河川事業と連携して、洪水・土砂災害に対する流域の総合的な治水安全度の向上や局地的・突発的な集中豪雨への対応等のソフト対策に取り組めます。

#### ■ 国，市町等関係機関との連携

国，市町等関係機関と密接に協力連携して、土砂災害に対する警戒避難体制整備を促進します。

#### ■ 住民や砂防ボランティア等の住民団体との連携

地域住民等が自発的に参加する砂防に関わる地域活動を促進し、県民の土砂災害防止に対する防災意識の醸成や、環境にやさしい公共空間の保全を図り、地域づくりにつなげていきます。



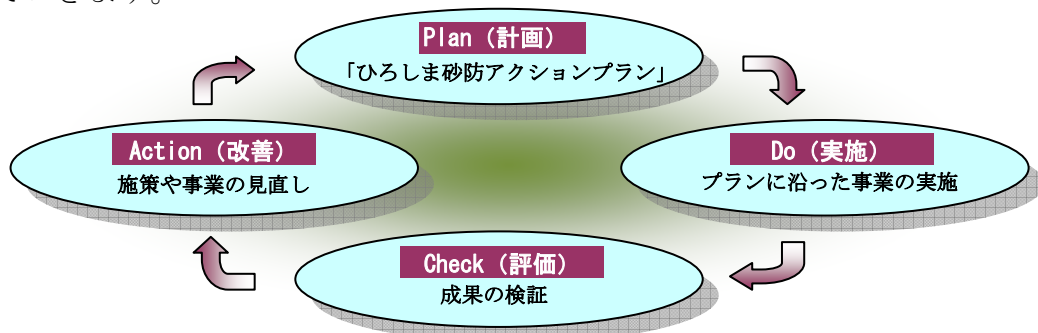
←「砂防ボランティア」や「建設コンサルタント協会」と連携して砂防出前講座を開催



### (4) 施策の点検

#### ■ PDCA

プランに基づく施策や事業の効果を、社会情勢や自然環境の変化に合わせた必要な改善を加えながら、施策が効果的になるよう持続的に改善していく仕組み、「PDCAサイクル」〔計画 (Plan) – 実施 (Do) – 評価 (Check) – 改善 (Action)〕により、点検・評価を行い、施策や事業の改善に反映させていきます。



#### ■ 見える化

「土砂災害ポータルひろしま (インターネット)」や各種行事，説明会等において、土砂災害防止に関する取り組みやその成果の公表を推進します。